

# 快適で安全な暮らしを守る下水道

～下水道工事の現場を紹介します～



下水道には、私たちが使った水を集め、水再生センターに運び、きれいな水にして川や海に戻す役割があります。最初に水が集められる下水道管は地中に埋まっているため、普段は目にするがありません。私たちの暮らしを縁の下で支える下水道管が、どのようにして布設されるのかを紹介します。

今回紹介するのは、「開削工法」という工法で布設される下水道管の工事現場です。

開削工法とは、道路を直接機械で掘削して下水道管を埋設するもので、管を浅い場所に布設する場合や、布設する場所に、水道管などの工事に支障となるものが埋設されていない場合などに多く用いられています。



## ① 着工前



## ⑤ 埋め戻し

下水道管やマンホールを設置後、掘削した箇所を、圧力をかけながら埋め戻します。



## ② 掘削

舗装を撤去し、管を布設する深さまで掘削します。



## ⑥ 路面の復旧

埋め戻した後、路面を舗装します。



## ③ 管の布設

管を地中に布設します。一度にすべての管を布設することはできないので、区間ごとに管を入れ、つなげていきます。



## ⑦ 完成

下水道管が地中に布設されました。道路を着工前と同じ状態に戻して完成です。マンホールのふたが新たに道路に設置されました。



## ④ マンホールの設置

下水道管を維持管理するためのマンホールを設置します。



下水道工事中は、車線規制などによりご迷惑をおかけすることがありますが、ご理解とご協力をお願いします。

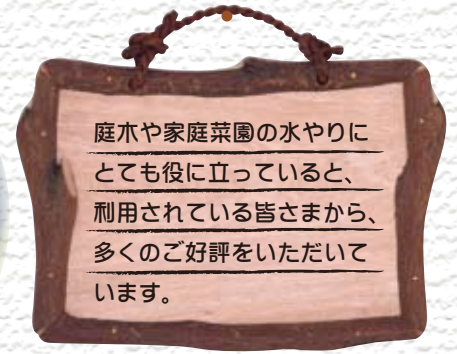




# お家の外観に合わせた 雨水貯留タンクを設置してみませんか？

最近では、雨水貯留タンクの種類が豊富になり、ホームセンターやインターネットなどで販売されています。

お好みのタンクを置いて、雨水を上手に利用してみましょう！！



宇都宮市では、水たまりやぬかるみを抑制する効果のある雨水貯留浸透施設の補助を行っております。

**設置費用の3分の2を補助します!! (限度額あり)**

施設	補助限度	
貯留タンク (100リットル以上が対象)	40,000 円 / 基	住宅1棟につき1基まで
浸透ます	25,000 円 / 基	住宅1棟につき4基まで
浄化槽転用槽	60,000 円 / 基	住宅1棟につき1基まで



例えば 貯留タンクを1基設置し、本体と工事費で63,000円かかった場合  
 $63,000 \text{ 円} \times \frac{2}{3} = 42,000 \text{ 円}$   
 上記の表の補助限度があるため、補助金額は **40,000 円** となります。

※補助の対象となるのは、市街化区域に住宅を所有または占有し、市税・水道料金・下水道受益者負担金及び下水道使用料に滞納がない方です。



工事受付センター 接続工事受付グループ ☎ 633-3164



## 上下水道局オリジナル タンブラーをプレゼント

本冊子のご感想・水に関するお得情報などを募集しています。ご応募いただいた方の中から抽選で5名様に上下水道局オリジナルタンブラーをプレゼント!

締切:平成25年4月4日(必着)  
 「お名前」「ご住所」「ご職業」「ご感想」などを明記の上、はがきでご応募ください。

応募先 〒320-8543 宇都宮市河原町 1-41  
 宇都宮市上下水道局 経営企画課「広報紙」係  
 ※個人情報はプレゼント発送以外には使用いたしません。  
 ※お送りいただいたご感想などは、個人の特定ができない情報として、紙面掲載させていただく場合がございます。